

スポーツを儲けの道具にするな 348億円?! 京都アリーナ(仮称)は見直しを

京都府は向日町競輪場の余剰地に建設を計画している京都アリーナ（仮称）に34年間で348億円もの巨額の公費を投じようとしています。国の進める「成長戦略」スタジアム・アリーナ構想そのままに、向日市民・府民の心配を置き去りにして「稼ぐスポーツ」を推進することは許されません。

計画は一旦たちどまり、府民の声に基づいた計画に見直すべきです。



日本共産党府議会報告

府民のいのちと暮らしを守る
府政への転換をめざす

地下水汚染につながる PFAS規制と汚染対策を

環境省の調査では、汚染源は泡消剤を使っていた基地や空港、関連製品を製造していた工場、産業廃棄物処分場などで、土壌の浄化や修復がおこなわなければ半永久的に続くと言われてしています。

城陽市10カ所と井手町5カ所の井戸で国の暫定目標値を超過。水道や井戸で一定濃度のPFASを観測した京田辺市が河川を調査したところ、3河川で極めて高濃度の汚染。自衛隊基地水槽で高濃度だった宇治市の7カ所の井戸で国の暫定目標値を超過。八幡市の河川、井戸で暫定目標値を超過。いずれの地域でも漏出元が明らかになっていません。

党府会議員団は、汚染が確認された地域では住民の血液調査などを行って実態を把握する必要があること、排出源を明らかにして対策を取るよう求めています。



3月20日 府会議員団のPFAS現地調査



島田けい子(京都市右京区)
議員団長、文化・生活・教育常任委員会、安心・安全な暮らしに関する特別委員会



みつなが 教彦(京都市左京区)
議員団幹事長、危機管理・健康福祉常任委員会、魅力ある地域づくりに関する特別委員会



浜田よしゆき(京都市北区)
議員団副団長、農工商労働常任委員、子育て環境の充実に関する特別委員会



さこ 祐仁(京都市上京区)
政策環境建設常任委員会、魅力ある地域づくりに関する特別委員会



成宮まり子(京都市西京区)
総務・警察常任委員会、文化力と価値創造に関する特別委員会



ばばこうへい(京都市伏見区)
総務・警察常任委員会、新技術と社会づくりに関する特別委員会



水谷 修(宇治市・久御山町)
政策環境建設常任委員会、文化力と価値創造に関する特別委員会



森よしはる(京都市南区)
農工商労働常任委員会、安心・安全な暮らしに関する特別委員会



田中ふじこ(京都市中京区)
文化・生活・教育常任委員会、子育て環境の充実に関する特別委員会